

接続詞に関する問題 問題 1

相手が話し好きであれば、あなたは聞き手に回りましょう。相手がどういう考えや価値観を持っているのかをじっくり拾い、自分自身の考えや価値観と照らし合わせていきます。

「①」、第一印象とは異なる相手の素顔^{すがお}が見えてきます。それによって、「コミュニケーションの方法も決まっています」。

（真山仁『正しいを疑え！』〈岩波ジュニア新書〉より、一部引用）

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|---|-----|---|------|---|-----|
| ア | すると | イ | たとえば | ウ | つまり |
| エ | さらに | オ | ところで | | |

接続詞に関する問題 問題2

この当時の世界の先進地域は中国やアラビアで、ヨーロッパに「文章を書く女性」を求めるのなんか酷こくです。でも、そんな時代に日本の清少納言せいしょうなごんという女性は、ずいぶん奔放ほんぽうに自由な文章を書いています。それを読めば、どれだけ高度に進んだ文化が日本にあったかは分かります。イギリス人のピーター・グリーナウェイ監督かんどうが感動したところはそこなのです。

「①」、今の日本人は、あまりそんなことを考えません。「進んだ文化」といったら、あいかわらずヨーロッパやアメリカだと思っていて、自分たちの足もとにそういうすぐれた過去があることを忘れているのです。

（橋本治『これで古典がよくわかる』〈ちくま文庫〉より、一部引用）

「①」に適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|----|---|------|
| ア | ところで | イ | しかも | ウ | また | エ | あるいは |
| オ | だから | カ | ところが | | | | |

接続詞に関する問題 問題3

私は生き物のつながりを研究してきましたから、ある生き物が減少したり、いなくなったりすることが、思いもかけない結果を生むことを学びました。そして東京に住んでいると、ある日突然、前日まで空に向かって枝を伸ばしていた立派なケヤキが根元から伐採ばっさいされているのを目の当たりまにする場面をたくさん見てきました。

「①」、長く観察してきた玉川上水で樹木が伐採され、その結果、野草が消滅したり、野鳥が激減したりするのも見てきました。

（高槻成紀『都市のくらしと野生動物の未来』

〈岩波ジュニア新書〉より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア しかも イ しかし ウ また エ だから

接続詞に関する問題 問題4

しかし、私がこれまで多国籍こくせきの人々と仕事をしてきた経験から言えば、人が誰かだれと付き合うときに生じる相違点さういには、国や企業きぎやう、人種や文化、宗教などの違いちが以上に、個人のオリジナリテイの差が圧倒的に影響あつとうてき えいきようしている、と強く感じる。

「①」、人を「卵」として考えると、国籍や習慣、文化などの違いは「殻か」の部分にしか相当せず、人の思考や行動パターンの大部分を占めるのが卵の「中身」、つまり個性と私はとらえている。

(若田光一『一瞬で判断する力 私が宇宙飛行士として磨いた
7つのスキル』〈日本実業出版社〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア また イ だが ウ なぜなら エ ところで オ たとえば

接続詞に関する問題 問題 5

マスクには、隠す^{かく}ことは逆に隠されたものがより強く意識させられるという面もある。人が何かを隠せば隠すほど見たくなるという心根もそうだろう。「①」「身体のごくを秘せられるべき部位とみなし、隠すのかは、時代によって、さらに地域によって大きく異なる。

(内田樹編『ポストコロナ期を生きるきみたちへ』〈晶文社〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア だから イ ところが ウ しかも

エ けれども オ あるいは

接続詞に関する問題 問題6

しかし要は数の問題だろう。どれだけの数のどういう種類のいきものがいるかという
バランスのうえに自然が成り立っているのであって、それがくずれない見通しが立つならば、
本来、子どもが二匹^{ひき}や三匹^{ひき}虫を捕ってもいいはずだ。

「①」、無邪気^{むじゃき}な子どもも何千人いればまた別だ。子どもが捕る一個体が全体に
対してどういう影響^{えいきょう}を持つか、見通せることが大事だと考える。

(日高敏隆著『世界を、こんなふうに見てごらん』
〈集英社文庫〉)より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア では イ ただし ウ さらに エ しかし オ たとえば

接続詞に関する問題 問題7

もつとも世の中には、哲学の問いを自分の問いにできる人がいる。何かのきっかけで哲学書を読んで、その種の問いに目覚める人もいれば、もともとそういう疑問をもっていて、あれこれ悩んでいるうちに、どうやらこれは哲学というものらしいと気づく。パターンもあるようだ。その種の人は、いわゆる哲学好きになり、場合によっては大学で哲学の研究を志すに至る。

「①」、普通の人が、いきなりこういう疑問を抱くことはまれである。専門家ですら、こうした問いを明けても暮れてもずっと考えているわけではない。

(梶谷真司『考えるとはどういうことか0歳から100歳までの哲学入門』〈幻冬舎新書〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|---|------|---|------|---|------|
| ア | たとえば | イ | あるいは | ウ | けれども |
| エ | だから | オ | つまり | | |

接続詞に関する問題 問題 8

贈り物をもらう側も、その場では対価を払わずに受けとることが求められる。このチヨコレートを「渡す／受けとる」という行為は贈与であって、売買のような商品交換ではない。だから「経済」とは考えられない。

「①」、ホワイトデーにクッキーのお返しがあるとき、それは「交換」になるのだろうか。この行為も、ふつうは贈与への「返礼」として、商品交換から区別される。

(松村圭一郎『うしろめたさの人類学』〈ミシマ社〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア さらに イ だから ウ たとえば エ では

接続詞に関する問題 問題9

最近の日本では「無駄^{むだ}を省く」や「合理化」など無駄に思える部分を切り捨てるのが

「正しい態度」であるかのような思い込みが、いろんな分野で常識になっています。

けれども、一見すると賢い^{かしこ}ように見える、そんな単純な考え方は、非常事態にはまったく逆効果になってしまふ場合があると、今ではあちこちで判明しています。

「①」、都道府県と市町村で、同じような仕事をする保健所や医療機関^{いりょうきかん}がだぶっているのは「無駄だ」と決めつけて、統合や廃止^{はいし}を進めてきた地域では、感染の拡大という予想外の展開に対処できず、医療体制が危機的な状況^{おき}に陥^{おち}っています。

(松村圭一郎『うつしろめたさの人類学』(ハチシマ社)より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア つまり イ けれども ウ だから エ 例えば

接続詞に関する問題 問題10

もちろん、少数意見の尊重や熟議^{じゅぎ}を尽くすなど、より良き民主主義のためのルールはありますが、最後は多数決ですべてが決まります。たった一票の差でも、その決定は揺^ゆぎません。

そう、民主主義は残酷^{ざんこく}な制度なのです。多様性の時代にはなじまないかもしれませんね。
「①」、大勢の人の主張をまとめるためには、今のところ「最良の方法」だと考えられています。

(真山仁 『正しいを疑え!』〈岩波ジュニア新書〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア たえば イ だから ウ なぜなら エ でも

接続詞に関する問題 問題11

これまでの日本では優れた組織や集団に帰属^{きぞく}することが、よい人生だと思われてきました。よい学校を出て、よい大企業^{だいきぎょう}に就職するという生き方です。こうした人生は、世間からも評価され、羨ましがられてきました。

「①」今では、個々人がどういう生き方をするかが問われるようになっていきます。どこの組織に帰属しているかではなく、自分にとってやりがいのある仕事や活動ができていいのか、仕事だけではなく、個人としての生活が充実^{じゅうじつ}して幸せであるか、家族や友人との間でよい関係が築けているか。

（河野哲也『問う方法・考える方法「探究型の学習」のために」
〈ちくまプリマー新書〉より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ だから ウ また エ たとえば

接続詞に関する問題 問題12

下手な練習は、しないほうがよいと言う。どうしてであろうか。下手な練習をすると、身体に悪い癖がつく。上手な練習をして、良い動きを繰り返せば、良い身体ができあがる。だが、下手な練習をして、悪い動きを繰り返すと、その動きに合った良くない身体ができあがる。もちろん、そのときには、身体と脳のあいだの信号のやりとりも良くないものとなる。「①」、「下手な練習をすると、脳と身体に悪い癖がつくのだ。

(信原幸弘『「覚える」と「わかる」知の仕組みとその可能性』
〈ちくまプリマー新書〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|-----|---|------|---|------|
| ア | つまり | イ | しかし | ウ | なぜなら | エ | ところで |
| オ | たとえば | | | | | | |

接続詞に関する問題 問題13

ここからわかることは、言葉というものが私たちの感じ方や考え方に大きな影響^{えいきょう}を与えている事実です。「①」、感じ方、考え方は、行動にも影響を与えます。言葉、感じ方、考え方、行動。これらは連鎖^{れんさ}的につながっていきます。

(中村英代『嫌な気持ちになったら、どうする？ ネガティブとの向き合い方』へちくまプリマー新書)より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア でも イ そして ウ たとえば エ つまり

接続詞に関する問題 問題14

私たちはついつい、すっかりした計画を立て、絶対に失敗しないようにすべきだと考えがちであるが、そのような緻密ちみつな計画を立てることは、実際上ほとんど不可能であるか、あるいはきわめて効率が悪い。緻密な計画にこだわるのは、失敗にたいする「病的な恐怖きょうふ」によるところが大きい。

「①」、恐ろおそしくて飛行機に乗れない人がたまにいる。そのような人は飛行機の安全性を十分理解していても、飛行機に乗るのを恐れる。

（信原幸弘『「覚える」と「わかる」知の仕組みとその可能性』
〈ちくまプリマー新書〉より、一部引用）

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア したがって イ たとえば ウ そして エ しかし

世界のあらゆるものが数値化されることによって相対的に評価されるようになる中、人間も、生身の身体ではなく、デジタル情報に置き換えられて評価されるようになってきました。「①」中国では、ある企業^{きぎょう}が人間の点数化を始めています。そして、その点数が近い人同士は相性がいい、あるいは、自分より点数の高い人を友だちとして選んだほうが自分の利益になるといった考えのもと、点数を基準に友だち選びをする人たちが登場しています。

（山極寿一『スマホを捨てたい子どもたち野生に学ぶ「未知の時代」の生き方』〈ポプラ新書〉より、一部引用）

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア たえば イ それに ウ しかし エ だから オ さらに

接続詞に関する問題 問題16

私たちは相手も同じ人間だから、きっとわかるはずと思い込んでいる。

「①」、「人間は変わりうるという前提が、そもそも間違っている^{まちが}のである。

相手は石だと思えば、見方も違ってくるはずだ。

（小川仁志『不条理を乗り越える希望の哲学』〈平凡社新書〉より、
一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア たえば イ だから ウ つまり エ なぜなら

オ あるいは カ しかし

接続詞に関する問題 問題17

子が親と対等になるためには、「親の人生観に従っていれば安心」という^{わが}枠を壊さない
となりません。しかし、一度できた心の枠は法律みたいなもので、きちんと廃止^{はいし}しない限り
効力を持ち続けます。「①」、「破壊^{はかい}」という^{きょくたん}極端な方法を採用しないと先に進めない
のです。

（高橋和巳『親は選べないが人生は選べる』〈ちくま新書〉
より、一部引用）

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア なぜなら イ それから ウ だから エ または オ しかし

接続詞に関する問題 問題18

一般に、植物が成長することによって環境自体もダイナミックに変化します。そして、そのことが環境に多様性をもたらし、ひいては生物の多様性を増すのです。

「①」、病気や害虫の存在も植物の多様性を左右します。例えば、水田ではイネの病気や害虫が大きな問題となります。

(園池公毅『植物の形には意味がある』〈角川ソフィア文庫〉
より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア また イ ところで ウ 例えば エ しかし

接続詞に関する問題 問題19

荒川^{あら}にかぎらず、川の流れがそんなにかんたんには変わらなくなったのは、人間が川の両側に高い堤防^{ていぼう}を築けるようになってからのことで、昔は川の流れが変わるのはめずらしいことではありませんでした。

「①」「いくら自然の力はすごいといっても、わずか四〇〇年ぐらい(地球の歴史で考えると四〇〇年なんてほんのわずかな時間です)の間でこんなに大きく川の流れを変えさせる力、おまけに新しい川までつくってしまう力は、さすがに自然にもありません。

(長谷川敦『人がつくった川・荒川水害からのちを守り、暮らしを豊かにする』〈旬報社〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|---|---|---|
| ア | さ | て |
| イ | ま | た |
| ウ | な | ぜ |
| エ | た | と |
| オ | そ | し |
| カ | し | か |

しかし、そもそも我々は多くの場合において、作品を厳密な意味での「オリジナル状態」では鑑賞^{かんしょう}していない。

「①」、映画館のスクリーンで観ることを前提に作られた映画をTVモニターで視聴する時点で、画面サイズは小さく、音響^{おんきょう}は貧弱^{ひんじやく}になる。

（稲田豊史『映画を早送りで観る人たちファスト映画・ネタバレコンテンツ消費の現在形』〈光文社新書〉より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア また イ なぜなら ウ しかも エ たとえば オ つまり

接続詞に関する問題 問題21

それでは、そもそも「わかる」ということ、理解すること、あるいは認識すること、とは、いったい何を意味しているのだろうか。それに対してニーチェは次のように答える。

「①」人間が何かを認識するということは、未知のものを既知きちのものに置き換かえることである。

（戸谷洋志『友情を哲学する七人の哲学者たちの友情観』
〈光文社新書〉より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア しかも イ しかし ウ すなわち エ たとえば

教養とは、いつ役立つかはわからない、ひょっとしたら役立つ局面は訪れないかもしれないけど、日々、着々と積み重ねるものです。目的ベースではなく蓄積ちくせきされた知識が、そのまま「教養人としての厚み」になるのです。

「①」、もし「明確に役立つものしか学びたくない」という考えがあるのなら、今すぐ、その考えは捨ててしまってください。

(斉藤淳『アメリカの大学生が学んでいる本物の教養』
〈S B 新書〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア けれども イ なぜなら ウ 要するに エ ですから

接続詞に関する問題 問題23

『ほうじようぎ方丈記』は日本風の哲学書である。「①」たいていの人はいれを哲学とはいわぬ。
情感に満ちているからであろ。

（養老孟司・宮崎駿『虫眼とア二眼』（新潮文庫）より、一部引用）

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選り、記号で答えなさい。

- ア では イ たとえは ウ しかし エ しかも

接続詞に関する問題 問題24

同じイネを水田でなく畑で育てると、その根には、水田で育つイネの根にできるような大きな隙間すきまはつくられません。必要がないからです。イネは、置かれた環境かんきょうに合わせて、生き方を変える能力をもっているのです。

「①」、水がいっぱい満ちている水田で育っていると、困ったこともあります。

(田中修『植物のひみつ身近なみどりのすごい能力』
〈中公新書〉)より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア しかし イ すなわち ウ つまり エ そこで

接続詞に関する問題 問題25

最大の理由は、コンピューターによる画像処理技術の進歩である。一度撮った写真を、どんな風にでも加工することができるようになった。

「①」、「紹介される建築作品の手前に立っている電柱が邪魔だと思ったならば、消してしまうことができる。

(隈研吾『負ける建築』〈岩波現代文庫〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|---|------|---|------|---|------|
| ア | しかし | イ | なぜなら | ウ | ところで |
| エ | あるいは | オ | たとえば | | |

接続詞に関する問題 問題26

こうして、月の満ち欠けを基準とする暦がつくられました。これを「太陰暦」と呼んたいいんれきでいます。

「①」、一年は地球が太陽の回りを一周する時間ですから、月の満ち欠けと直接関係がありません。

(池内了『科学の考え方・学び方』〈岩波ジュニア新書〉より、一部引用)

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア だから イ では ウ ところが エ また オ たとえば

接続詞に関する問題 問題27

たとえば「私」が空腹になって、ハンバーガーを食べたいと欲求したとする。

このとき、実際にハンバーガーショップに行つて、ハンバーガーを買つて食べることができる。「私」は自分の欲求を叶^{かな}えることができる。

「①」「そもそも「私」は、空腹になること自体を自分で望んでいたわけではない。

(戸谷洋志『友情を哲学する七人の哲学者たちの友情観』
〈光文社新書〉による)より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア したがって イ しかし ウ たとえば エ では

たとえば、オランダ国内を東から西へと流れるワール川の周辺に住む人々は、大規模な土木工事計画を「よりよい暮らしをつくる機会」としてとらえ、熱心に話し合いました。じつは、計画通りに進めば工事によって引越さなくてはならない人も多く、最初は反対の声が多かったのです。「①」人々は時間をかけて、理想的な未来を共有し、何度も話し合いを行ったすえに合意することができました。

（橋本淳司『水辺のワンダー世界を旅して未来を考えた』
〈文研出版〉より、一部引用）

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア つまり イ そこで ウ さて エ あるいは

接続詞に関する問題 問題29

一人一人がしっかり省エネを心がけて行動することは大前提です。

これからは私たちの生活の常識を変えていく時代です。「①」CO₂などの温室効果ガスを使わない生活が当たり前になるということです。

(天達武史「未来はまだ決まっていない!」

(『10代からの地球の守り方SDGs教科書』

〈誠文堂新光社〉所収) より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア つまり イ しかし ウ だから エ たとえば オ さらに

接続詞に関する問題 問題30

人は不当に攻撃こうげきされれば、相手を非難します。非難するだけでなく敵に対して戦いを挑いどみます。「①」樹木は伐きられるまま、動物はただ消えていくだけです。

（高槻成紀『都市のくらしと野生動物の未来』
〈岩波ジュニア新書〉）より、一部引用

「①」に入る適切な接続詞を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ そして ウ つまり エ また

本pdfデータは

接続詞に関する問題がよくわかる 過去問解説カード

の**表面**の問題のみを紹介したサンプルになります。

裏面に解答と詳しい解説があります。

下記をクリック

商品は

↓ ↓ ↓

『自宅でできる受験対策ショップ
ワカルー！』

からご購入いただけます。